

令和5年度7月定例教育委員会議事録

【日時】

令和5年7月31日（月）

開会 午後1時30分

閉会 午後5時00分

【会場】

辰野町民会館 103 学習室

【出席者】

9名（合同教育委員会までは13名）

（辰野町教育委員会）

教育長	宮澤 和徳
教育長代理	飯澤 隆
教育委員	垣内 由佳
教育委員	関 政彦
教育委員	萩原 多恵子

（辰野町塩尻市小学校組合教育委員会）

※以下、冒頭の合同教育委員会迄出席。

教育長代理	小澤 晃
教育委員	古厩 一
教育委員	竹澤 克彦
教育委員	小松 恵美

（事務局関係）

学びの支援課長	福島 永
学校支援課長	小澤 靖一
学校支援課長補佐	宮原 隆史
学校教育係長	翠川 俊一

【傍聴者】

0名

《辰野町・辰野町塩尻市小学校組合合同教育委員会》

【次第】

1 議事

- (1) 【非公開】令和6年度以降使用小学校教科用図書採択について

2 協議

- (1) 令和6年度以降使用小学校教科用図書の見本展示
(2) その他

《辰野町教育委員会》

【次第】

1 議事

- (1) 【非公開】準要保護援助費の認定について
(2) 【非公開】区域外通学の許可について
(3) 【非公開】通級判断・就学相談について

2 協議

- (1) 【非公開】学校の様子及び運営上の諸課題
(2) 中学校部活動の地域移行・地域連携について
(3) 町内小・中学校1学期の反省について
(4) 県市町村教育委員会研修総会（10/27 松本市）
及び北部3町村教育委員会研修について
(5) 町教育委員会研修視察について
(6) あり方検討委員会の促進について

3 報告事項

- (1) 各学校の夏休みの生活及び生徒指導
(2) 夏休み中の子ども講座（教育委員会・公民館）
(3) 夏休み中の学校関係工事
(4) 幼保小中高校職員合同研修会（7/28）
(5) 「二十歳のつどい」（8/15）への出席について
(6) その他

《辰野町・辰野町塩尻市小学校組合合同教育委員会》

○開会

1 開会宣言

2 会期の決定

- ・会期については1日とする。全員異議なし。

3 宮澤教育長挨拶

本日は、いつもと違い辰野町教育委員会と辰野町塩尻市小学校組合教育員会の合同教育委員会となります。よろしくお願い致します。

梅雨が明けたと思った途端、連日の猛暑であります。まだ7月ではありますけれども、30℃を優に超える毎日が続いております。明日から8月に入るわけですが、8月の1ヶ月間もとても心配になります。小中学校では夏休み真っ盛りになります。みんな楽しい夏休みを過ごしているのだらうと思います。ただ私達の頃の夏休みといえば朝から晩まで山や川で遊んでいたわけですが、この猛暑ですと、その様な事を子ども達に期待するのは無理があり、むしろ「外に出てはいけない」と指導しなくてはならない。これはある意味、皮肉な事で、外に出てはいけないという事は、別の見方をすると部屋にいてゲームをやってもいいよと捉えられかねないわけで矛盾を感じるわけですが、この暑さはどうしようもないなと思っております。年々進んでいる地球温暖化、国連では地球沸騰化という言葉を使い始めていますが、近い将来にこの辰野町も35℃を超え40℃近くなる状況が起こるかもしれません。お互い体には十分気を付けて参りたいと思っております。

さて、今日は合同教育委員会という事ですが、来年度の令和6年度から小学校で使用する教科用図書の選定をお願いしたいと思います。それぞれ辰野町教育委員会、辰野町塩尻市小学校組合教育委員会で個々にやっても良いわけですが、同じ事になりますので、皆様の都合は丁度今日ついたという事で、合同という形をとらせて頂きました。よろしくお願い致します。

4 議事

(1) 【非公開】 令和6年度以降使用小学校教科用図書の採択について

- ・宮澤教育長より説明。
- ・資料として「義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律」、「令和6年度以降使用教科用図書選定のための資料」を提示。
- ・教科用図書採択地区協議会の選定図書を確認。
- ・辰野町教育委員会・辰野町塩尻市小学校組合教育委員会共、地区協議会採択図書と同様とする。

《辰野町教育委員会》

○開会

1 開会宣言

2 会期の決定

- ・会期については1日とする。全員異議なし。

3 宮澤教育長挨拶

ここからは、辰野町教育委員会となります。コロナもだいぶ落ち着いてまいりました。社会も動き始めて、学校でも様々な行事や活動がほぼコロナ前に戻って、1学期の教育課程も計画通りに実行する事ができ、終業式を終え、夏休みに入っております。町内の小学校、中学校ですけれども、1学期の最終日、児童・生徒が帰った後、1学期の慰労会を全ての学校でおこないました。校長先生に話を聞くと、「何の制限もないのは4年振りで、飲み会ができて非常に良かった。どの先生も明るく笑顔で参加して頂いて、みんなこの日を待っていたという感じがしました。」と報告を受けました。

それでは、町の教育委員会ということで、議事としまして教科書の採択は終わりましたので、準要保護等で、協議についてはいつもの通りとなります。よろしくお願ひ致します。

5 議事

(1) 【非公開】 準要保護援助費の認定について

- ・翠川学校教育係長より説明。承認。

(2) 【非公開】 区域外通学の許可について

- ・翠川学校教育係長より説明。承認。

(3) 【非公開】 通級判断・就学判断について

- ・小澤学校支援課長より説明。承認。

6 協議

(1) 【非公開】 学校の様子及び運営上の諸課題について

- ・宮澤教育長より説明。
- ・資料として「学校の様子及び運営上の諸課題」、「7月校長会資料」を提示。

(2) 中学校部活動の地域移行・地域連携について

- ・宮澤教育長より説明。

- ・資料として「長野県町村教育長会研修総会 学校部活動の地域クラブへの移行について」を提示。説明。県教育委員会からは令和8年度までに学校部活動を完全に地域クラブ活動へ移行する計画。

<福島学びの支援課長>

具体的にはこれからとなるが、中学校と教育委員会で意識の統一が必要で、地域移行とはどういったものか共通の土台を作って、どうしていくか考えていかななくてはならないと話をしています。町としてお願いした時に、やってもらえるところとすると、スポーツ協会やリュシオスポーツクラブだと思いますが、スポーツ協会で中学生を指導するのに、各種目によって指導する資格が必要であったり、その制度自体が無かったりする競技団体があります。辰野町は競技人口が高齢化していて指導する体制がとれていないのもあって、これからスポーツ協会等の各競技団体に中学生を指導する意思があるか確認する文書を作っています。資格の有無についても確認しつつ、中学校とも協議をして部活のあり方を検討していく流れになるかという段階です。いずれにしても指導者がいるかないかという問題が大きく、また団体競技の場合、人数が揃わなかった時に、近隣の市町村と合同になってチームを作るのかという問題も出てきます。

<宮澤教育長>

これから子どもの数も減っていく中で、人数が足りないという事は考えられますので、辰野、箕輪、南箕輪の北部3町村でやっていきましょうという合意は教育長間ではできていますが、ただ実際にそれができるかという子どもの移動の問題などがあります。大会は中体連の規程を遵守したチームだけが出られる。土日はいずれかしか活動できないなどの足かせがある。社会体育の様に勝利至上主義で強いチームを目指してたくさん練習をしているところは大会へ出られない。様々な課題からなかなか県内の市町村でも検討は進んでいない状況。

<A委員>

県のロードマップを見ると令和8年までに完全に移行するとなっているが、中体連の大会自体は中体連がおこなうのですか。中体連という大会なら中体連が運営するが、学校から部活は無くなるという矛盾があると思います。

<宮澤教育長>

その辺は、スポーツ庁でしっかり提示していただかなくてはならないと思います。この資料も県からやっとでてきたもので、県の指針というのも今後、提示すると明言しておりましたので、よく検討して頂きたいと思います。

(3) 町内小・中学校1学期の反省について

- ・宮澤教育長より説明。
- ・7月の校長会で出された学校の様子をまとめたものを資料として提示。

【川島小】

- ・「もぐもぐ・はきはき・メリハリ・どんどん」の4つのプロジェクトチームが意欲的に児童の力を伸ばすための活動を実施しており、継続していく。
- ・先生方の資質向上。西小との授業交流。
- ・火曜日の昼休みを清掃なしとし、その時間に教科担任が授業進度や授業内容・互いの困り感の相談を行える時間を確保した。
- ・2学期の方向として、来年度の閉校、150周年に向けてより具体的に進めていきたい。

【辰野西小学校】

- ・「誰もが認められる楽しい学校」づくりを1学期取り組んで頂いております。引き続き、「意欲的・主体的に活動する子ども」を目指す学校にしていきたい。
- ・先生方の資質向上では、職員同士で授業ミーティングをおこなった。
- ・どんな子も「見捨てない」を基本にしていきたい。
- ・2学期の方向は職員の意欲を喚起し、「自主的な授業公開」の実現を目指したい。
- ・学年の行事は子どもの意見を取り入れながら実現していきましょう。

【辰野東小学校】

- ・「新たな挑戦を試み、人生を楽しみながら歩む子供」が浸透しつつある。
- ・2学期のスタートに合わせて先生方と目指す子供像を再認識したい。

【辰野南小学校】

- ・校長としては子どもと一緒に活動していきたい。同僚性の向上を図った。
- ・不登校気味の児童への支援を大事にしていきたい。

【辰野中学校】

- ・「生徒一人一人を大切な存在として思える私たち教師」でありたい。
- ・「生徒たちがトラブルや困難を乗り越えられる気力や方法、自信を身に付ける」
- ・2学期の方向として「生徒発」の活動を増やしていきたい。生徒が学校の決まりや制服について進んで考えていく活動をしていきたい。

(4) 県市町村教育委員会研修総会（10/27 松本市）及び北部3町村教育委員会研修について

- ・宮澤教育長より今後の予定について説明。

- (5) 町教育委員会研修視察について
 - ・ 9/21・22 つくば市への研修視察。
 - ・ 小澤学校支援課長より説明。

- (6) あり方検討委員会の推進について
 - ・ 宮澤教育長より説明。
 - ・ 8/25 総合教育会議であり方検討委員会設置について議題とする。
 - ・ 12：50～総合教育会議打合せ、13：30～総合教育会議、14：30～定例教育委員会

- (7) 辰野町文化財保護審議会委員の承認について
 - ・ 福島学びの支援課長より説明。
 - ・ 「委員名簿（案）」を提示。8名承認。

7 報告事項

- (1) 各学校の夏休みの生活及び生徒指導
 - ・ 宮澤教育長より説明。
 - ・ 各学校の資料を提示。

- (2) 夏休み中の子供講座（教育委員会・公民館）
 - ・ 各講座資料を提示。
 - ・ 宮原補佐よりキッズイングリッシュキャンプについて説明。
 - ・ 福島学びの支援課長からサマートライ、夏休み親子映画会について説明。

- (3) 夏休み中の学校関係工事
 - ・ 小澤学校支援課長より説明。
 - ・ 資料として「工事一覧表」を提示。

- (4) 幼保小中高校職員合同研修会（7/28）
 - ・ 宮澤教育長より説明。自殺防止研修。

- (5) 「二十歳のつどい」（8/15）への出席について
 - ・ 福島学びの支援課長より説明。
 - ・ 来賓の人数を見直した為、教育委員を含めた一部の団体へ来賓としての招待がなくなった。

8 閉会

上記は、令和5年7月31日開会の辰野町教育委員会の会議録であり、正確と認め署名する。

令和5年7月31日

教育長

教育長職務代理

教育委員

教育委員

教育委員